

社内を

グリーンにする

ア っ の 方 法

今や社会貢献や環境活動を全くしない企業はない。

しかし環境・社会貢献の専門部署は頑張っているにもかかわらず、なかなか社内に伝わらないことも多く、ともすれば孤軍奮闘のこともある。どうすれば社内全体を「グリーン」に変えられるのだろうか

（編集委員 奥田みのり、同 石井孝明、吉田広子） 文中敬称略

社長を動かせ、社員を動かせ

1 トップダウンで「環境シフト」

2 社員からアイデアを吸い上げる

3 公募でやる気ある社員を探し出す

4 人事評価に環境やCSRを盛り込む

5 社内報やブログを活用する

6 社内外のイベントに積極参加する

7 グリーンな仕組みを採用する

グリーンな会社とは？

グリーン＝エコ＋ソーシャル＋エシカル

オルタナが提唱する「グリーン」は、温暖化対策やCO₂の削減など「エコロジカル」（地球環境に配慮した）だけではありません。地域社会との関わりや貧困や人権問題など「ソーシャル」（社会的な）、「エシカル」（倫理的な）など、持続可能性につながるさまざまな意味を含んでいます。